

暮らしの情報

小浜市役所
〒917-8585 小浜市大手町 6-3
☎0770-53-1111(代)
FAX 0770-53-0742(代)
HP <https://www1.city.obama.fukui.jp/>

イベント

三丁町で空き家活用の研究発表

都市整備課

▼とき 2月2日①13時〜16時

3日②10時〜16時

▼ところ 蓬嶋楼(飛鳥)

▼内容 京都女子大学の学生が、三丁町の空き家活用をテーマに、県外の重要伝統的建造物群保存地区との比較検討を行い、研究した結果を発表

▼料金 無料

▼問い合わせ 同大学 ☎075・531・7168

若狭ウインドアンサンブル定期演奏会

文化会館 ☎53・9700

▼とき 2月24日①14時〜

▼ところ 文化会館(大手町)

▼内容 1部Ⅱシンフォニックステージ、2部Ⅱそれいけ音楽会・本

間千也さん(トランペット奏者)によるステージ、3部Ⅱポップスステージ

▼料金 無料

咲楽館講座発表会

働く婦人の家 ☎52・7002

働く婦人の家(咲楽館)では、本年度の講座発表会を開催します

▼とき 3月10日①9時30分〜15時30分

▼ところ 働く婦人の家(大手町)

▼内容 各講座の展示・体験・発表・お茶会など

▼料金 入場無料(ただし、お茶券400円、和菓子づくり体験400円※ともに前売りのみ/ハーバリウムづくり体験800円※要事前申込、先着15人)

山川登美子企画展

文化課

福井県ふるさと文学館(福井市)で、小浜出身の歌人・山川登美子の特集した企画展が開催されます。

▼とき 1月26日①〜4月7日②

【平日】9時〜19時【土日祝】9時〜18時※月曜日、祝日の翌日、第4木曜日は休館

▼内容 山川登美子と『明星』歌人展

▼料金 無料

▼問い合わせ 同館 ☎0776・8866

瀬ポケットパークから出発します。詳しくは問い合わせください

人権擁護委員の委嘱

生涯学習スポーツ課 ☎64・6033

平成31年1月1日付で、法務大臣から人権擁護委員の委嘱がありました。

▼再任 赤坂修代さん(国分)

仲井宗男さん(野代)

▼新任 田邊重正さん(小湊)

募集

旬の食材×ゆる薬膳。

農林水産課 ☎64・6023

市では、身近な食材で簡単にできる、薬膳の知恵を取り入れる料理セ

お知らせ

職場の悩みごと無料相談会

商工観光課

解雇や賃金など、労使関係の悩みや困りごとについて、労働問題の専門家が相談に応じます。

▼とき 3月3日①13時30分〜16時30分

▼ところ 敦賀市生涯学習センター(敦賀市)

▼問い合わせ 県労働委員会事務局 ☎0776・20・0597

※秘密厳守、申込不要

「お試し」のつもりが「定期購入」に 申込時に契約内容の確認を

生活安全課

「ホームページなどで、『お試し』や『初回無料』と広告されていた健康食品や化粧品を申し込んだら、4回継続が条件の定期購入になっていた。2回目以降の代金が高額で支払えない。解約したい」といった、通信販売に関する相談が寄せられています。事業者に対し出たが解約できないなどのトラブルを避けるため、次のことを心がけましょう

○申込時には、契約期間、各回の代金・送料、支払総額などをしっかり確認する

○解約条件(解約や返品ができるか)

第7回成人大学講座

生涯学習スポーツ課 ☎64・6033

▼とき 2月9日①14時〜

▼ところ 中央公民館(大手町)

▼内容 「乳幼児のこころと絵本」子どもの心の特徴や、絵本の読み聞かせをはじめとする子どもとのより良い関わり方について



を必ず確認する
○事業者とのトラブルで困ったら、すぐ相談する

▼相談窓口 消費生活相談室 ☎53・1140(相談専用電話)

おばま児童文学会「風夢」のおはなし会

とき 2月16日①11時〜

■問い合わせ
市立図書館(白鬚)
☎52・1042



しりつとしゃかんおはなしかい

とき 2月9日①
①10時30分〜
②11時〜
内容 ①0〜2歳向け
②3歳以上向け

市立図書館 今月のイベント

節分イベント お話会&鬼のお面を 作って豆まきをしよう

とき 2月3日①10時30分〜
対象 幼児〜小学校低学年
※先着15人。参加無料、事前申込不要

▼講師 森俊之さん(仁愛大学人間学部心理学教授)

▼料金 無料

※託児あり、要事前申込(先着順)

家庭教育講演会

生涯学習スポーツ課 ☎64・6033

▼とき 3月3日①13時30分〜15時

▼ところ 中央公民館(大手町)

▼内容 「災害から子どもを守るために知ってほしいこと」災害や、慣れない避難所生活でストレスを感じる子どもや母親のケアなどについて

▼講師 石丸悦子さん(赤十字講習指導員)

▼料金 無料

※託児あり、要事前申込(先着順)

交通災害共済の加入申込

生活安全課 ☎64・6007

▼受付開始 2月15日(金)

▼共済期間 4月1日〜平成32年3月31日

※4月1日以降に申し込みをした場合は、その翌日から平成32年3月31日まで

▼共済掛金 1人500円

▼資格 市に住民登録をしている人
▼加入方法 生活安全課または福井銀行県内各支店へ、共済掛金と申込書を添えて提出

まちの駅「旭座」イベント情報

※2月・3月の予定の主なものをお知らせします

若狭小浜寄席〜落語で楽しい街おこし!!〜

▼とき 2月17日①14時30分〜
▼出演 桂文福、桂ぼんば娘、笑福亭呂好(いずれも落語家)、伏見龍水(曲芸師)
▼料金 前売2,000円、当日2,500円
☎まちの駅 ☎52・2000

日本遺産女子大学

トークセッション「食を活かした永遠の美ツーリズム」

▼とき 2月28日①18時30分〜
▼講師 本田勝之助さん(日本遺産プロデューサー)、和田愛さん(ミス日本協会理事)

ワークショップ『「永遠の美」の聖地 八百比丘尼を食のまちづくりへ』

▼とき 3月7日①18時30分〜
※いずれも無料、申込不要。男性も参加可能
☎文化課 ☎64・6034

「お水送り」に伴う交通規制 およびシャトルバスの運行
商工観光課 ☎64・6021

【交通規制】

▼とき 3月2日①19時〜21時30分

ごろ(松明行列の時間帯)

▼区間 神宮寺交差点から鶴の瀬橋

【シャトルバス運行】

①小浜駅前発・神宮寺行

▼運行時間 17時45分〜

※満車になり次第順次出発

▼料金 片道800円

②竜前臨時駐車場発・神宮寺行

▼運行時間 17時〜18時50分

※随時運行

▼料金 片道200円

※帰りの便は、神事終了後に、鶴の

介護認定訪問調査員(非常勤)

- ▼職務 介護認定申請者の家庭などを訪問し、心身の状態や医療に関する項目の聞き取り調査
- ▼資格 介護支援専門員、保健師、看護師、社会福祉士などの資格を有する人または、福祉関係の実務経験3年以上を有する人で、普通自動車免許を有する人
- ▼募集 2人
- ▼雇用期間 4月1日〜平成32年3月31日※期間更新の場合あり
- ▼勤務時間 週5日(週36時間45分)
- ▼勤務先 高齢・障がい者元氣支援課(庁舎内)
- ▼報酬 月額17万5100円
- ▼選考方法 書類審査、作文、面接
- ▼申込期限 2月28日(土)
- ▼申込方法 履歴書、ハローワークの紹介状、作文(課題Ⅱ高齡化社会に向けた対策について/800字程度)を高齡・障がい者元氣支援課へ提出

コーディネーター(地域支え合い員)を募集します。

- ▼職務 高齢者を地域で支える体制支援(生活支援サービスのニーズ把握、担い手の発掘・育成、住民主体の高齡者の居場所づくりなど)
- ▼資格 普通自動車免許を有し、パソコン操作ができる人
- ▼募集 1人
- ▼雇用期間 4月1日〜平成32年3月31日※期間更新の場合あり
- ▼勤務時間 週5日(週36時間45分)
- ▼勤務先 地域包括支援センター(南川町) ※健康管理センター内
- ▼報酬 月額18万5400円
- ▼選考方法 書類審査、作文、面接
- ▼申込期限 2月28日(土)
- ▼申込方法 履歴書、ハローワークの紹介状、作文(課題Ⅱ高齡化社会に向けた対策について/800字程度)を高齡・障がい者元氣支援課へ提出

交通安全指導員兼消費生活相談員(非常勤)

- ▼雇用期間 4月1日〜平成32年3月31日※期間更新の場合あり
- ▼勤務時間 週5日(週36時間45分)
- ▼勤務先 地域包括支援センター(南川町) ※健康管理センター内
- ▼報酬 月額18万5400円
- ▼選考方法 書類審査、作文、面接
- ▼申込期限 2月28日(土)
- ▼申込方法 資格証(写)、履歴書、ハローワークの紹介状、作文(課題Ⅱ高齡化社会に向けた対策について/400字程度)を地域包括支援センターへ提出
- ▼問い合わせ 地域包括支援センター ☎64・6015

学校給食調理員(非常勤)

- ▼選考方法 書類審査、作文、面接
- ▼申込期限 2月28日(土)
- ▼申込方法 所定の申込書(生活安全課に設置)、作文(800字程度)を生活安全課へ提出
- ※作文の課題については問い合わせてください
- ▼募集 若干名
- ▼雇用期間 4月1日〜平成32年3月31日
- ▼勤務時間 週5日(週31時間15分)
- ※短時間勤務を希望する人は問い合わせてください
- ▼休日 土・日・祝日、年末年始、8月(8月は勤務を要する日あり)
- ▼勤務先 市内小中学校
- ▼報酬 月額13万1000円
- ※経験年数に応じて加算あり。8月の勤務は日額にて支給
- ▼選考方法 面接
- ▼申込期限 2月15日(金)
- ▼申込方法 所定の申込書をハローワークまたは教育総務課まで提出
- ※申込書は同課またはハローワークに設置

生活支援コーディネーター(非常勤)

- ▼高齡・障がい者元氣支援課 ☎64・6014
- ▼事業概要 週1〜2回、約80人の高齡者を対象者に、1食6500円の弁当(税込み、配達料、集金代などすべて含む)を配達する事業
- ▼要件 市内全域を対象に、管理栄養士による献立で、利用者に合わせた刻み食などに対応できること
- ▼募集期限 2月8日(金)
- ※選定は応募事業者のプレゼンなどにより選定委員会で決定
- ※詳しくは問い合わせください

介護支援専門員(非常勤)

- ▼高齡・障がい者元氣支援課 ☎64・6014
- ▼職務 介護予防ケアプランの作成など
- ▼資格 介護支援専門員の資格と普通自動車免許を有し、パソコン操作ができる人
- ▼募集 1人

配食サービス事業者

- ▼高齡・障がい者元氣支援課 ☎64・6014
- ▼事業概要 週1〜2回、約80人の高齡者を対象者に、1食6500円の弁当(税込み、配達料、集金代などすべて含む)を配達する事業
- ▼要件 市内全域を対象に、管理栄養士による献立で、利用者に合わせた刻み食などに対応できること
- ▼募集期限 2月8日(金)
- ※選定は応募事業者のプレゼンなどにより選定委員会で決定
- ※詳しくは問い合わせください

春休み児童クラブ会員

- ▼子ども未来課 ☎64・6013
- ▼募集クラブ 各小学校区の児童クラブ
- ▼期間 各校の春休み期間中の毎月曜日〜金曜日
- ※遠敷・国富・松永・宮川校区の児童については、3月18日(月)から利用できます
- ▼対象 春休み中、仕事などで保護者が家庭にいない市内小学生
- ▼料金 定額5000円(ひとり親家庭の人は3400円)
- ▼募集期限 2月15日(金)
- ▼申込方法 子ども未来課に設置の申請書を同課へ提出
- ※クラブごとの受け入れ人数には限りがあります。詳しくは問い合わせください

健康・福祉

プレパパ&プレママ講座

- ▼健康管理センター ☎52・2222
- ▼妊娠編・出産編「胎児との絆をつくり、産む力を身につけよう」
- ▼とき・ところ 2月16日(土) 旭座 楽屋(白鬚)
- ▼育児編「ミュージックケアでリフレッシュ、育児を楽しむには」
- ▼とき・ところ 2月20日(水) 健康管理センター(南川町)
- ▼栄養編「妊娠中からのからだづくり」
- ▼とき・ところ 2月27日(水) 健康管理センター(南川町)
- ※いずれも10時〜12時、参加無料

特定健診受診率向上事業用紙の提出期限

- ▼健康管理センター ☎52・2222
- 対象者でまだ用紙を提出していない人は、署名のうえ、県内の医療機関に提出をお願いします。
- ▼対象 平成30年10月下旬に診療情報提供書(ピンク色)が届いている人(40〜74歳の市国保被保険者のうち定期的に診療を受けている人)
- ▼提出期限 2月28日(土)

スプレー缶・カセットボンベの廃棄方法を確認しましょう

■問い合わせ 環境衛生課 ☎64・6016

スプレー缶やカセットボンベをゴミに出すとき、中にガスが残っていると、ゴミ収集や処理をするときに引火・爆発するなど、重大な事故につながる恐れがあります。

廃棄方法を改めて確認し、事故防止に協力をお願いします。

ゴミ出し時の処理について

- ・中身を使いきり、穴を開けてからゴミに出してください。
- ・穴開け作業は、火の気がなく、風通しの良い屋外で行ってください。

分別について

- ・「アルミ」または「スチール」の表記があるもの → それぞれの指定袋へ
- ・素材が不明なもの → 「その他金物」の指定袋へ



「新幹線講座」で寄せられた皆さんの声を紹介!

■問い合わせ 北陸新幹線・総合交通推進室 ☎64・6067

市では、昨年11月23日(金・祝)に、働く婦人の家(大手町)で、新幹線を活かしたまちづくりを考える市民集会「新幹線講座」を開催しました。講座では、新幹線沿線のまちづくりの研究者や、新幹線停車駅前で事業を展開する事業者による講演と、講師を交えた意見交換会を行いました。意見交換会では活発な意見や議論が交わされ、講座終了後のアンケートでもさまざまな意見をいただきました。ここでは、その一部を紹介します。

アンケート項目①「新幹線を活かしたまちづくりに関する意見・提案」

- ・小浜開業を成功させるためにも、敦賀開業時に小浜がどんな存在感を出せるかが課題
- ・異業種間で交流を積極的に行うなど、お互いの得意分野を共有しながら考えていきたい
- ・住み暮らすまちが楽しいと最高だと思います。まちを良くしたいと考えられる催しなどでまちおこしをしてほしい

アンケート項目②「こんなまちになったらいいな」

- ・「小京都・小浜」と呼ばれ、京都とセットで足を運んでもらえるまち
- ・京阪神が通勤圏となることから若い世代が住みやすいまち
- ・小浜が本来持っている美しい自然や、美味しい食べ物、歴史的建造物などを活かしたまち

他にもさまざまなご意見や提案をいただきました。いただいたご意見や、講演の内容は、市公式ホームページで公開中です。
【市HP】 <http://www1.city.obama.fukui.jp/category/page.asp?Page=4078>